ＪＲ総連通信

２０２０年１１月１０日　№.１４０５

全日本鉄道労働組合総連合会（ＪＲ総連）　http://www.jr-souren.com

連合「2021春季生活闘争中央討集会」開催される！

2020年11月5日（木）　パシフィコ横浜会議センター

１１月５日㈭、連合「２０２１春季生活闘争中央討集会」が開催され、ＪＲ総連小林政策・政治部長、JR 東労組佐藤副委員長、JR 貨物労組西本業務部長が出席しました。

連合の神津会長はあいさつで「新型コロナウイルス感染症対策と経済の復旧、さらには雇用の問題と賃上げは二律背反でとらえるべきでない。これまでの賃上げの流れを止めることなく、引き続き企業規模間、雇用形態間などの格差を是正し、すべての働く者の処遇を『働きの価値に見合った水準』に引き上げる賃上げに取り組む」と述べました。

討論では、小林政策・政治部長より「ＪＲ総連は、単組・地協代表者会議を開催し、２０２１春闘方針について、『雇用確保・定期昇給確保・ベア要求』の３本柱を掲げて、統一要求・統一闘争としてたたかうこと確認してきた」と力強く発言し、他の産別から「連合としてベア要求について数字で示してほしい」との発言もだされました。

最後に相原事務局長は「春季生活闘争は社会に胸を張って対話を呼びかけることのできる労働組合の大きな取り組みであり、職場の結束力をもって前に進めていきたい。闘争方針策定に向けてさらに議論を深めていこう」と述べ、討論集会は終了しました。

発言する小林政策・政治部長